

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー

第70回 理事会の焦点

定時総会に向けた議案を審議

開催日時 5月24日(月) 午後2時

場所 日個連会館

決議事項

- ① 令和2年度事業報告承認の件
- ② 令和2年度決算報告承認の件
- ③ 第8回定時総会招集決定並びに提出議案承認の件
- ④ 令和3年度スローガン承認の件
- ⑤ 事故防止コンテスト表彰基準一部改定(案)承認の件
- ⑥ 街頭営業適正化実施要綱一部改定(案)承認の件

令和2年度決算報告について

令和2年度は、コロナ禍にあって各事業の中止や書面開催等への変更により、費用が大幅に抑制されたことから正味財産は約260万円の増加となったものの、事業者数はマイナス751名と大きく減少しています。そのため、近年の会費収入は、毎年、前年比マイナス600万円(マイナス700万円余りと減少が続いております。コロナ終息後、従来の通常業務に戻るような状況下においては正味財産は大きく減少し、協会の財務状況及び運営は極めて厳しいものになると想定されます。第14回財務委員会からは、「現況は、会費改定等の検討をせざるを得ない状況であると認識し、各委員からは、

事業の見直し等を含めた経費削減により収支均衡を目指すと同時に、事業者負担を最低限に抑えることを前提に検討すべきであるとの意見があった」と報告されました。

第12回議員連盟総会について

5月20日、衆議院第二議員会館において、自民党・個人タクシーを応援する議員連盟第12回総会が開催されました。第10回総会で要望していたコロナ禍による解雇への救済措置、定年制に関連した緩和措置、譲渡譲受の円滑化に関連する緩和措置等について具体的な回答はありませんでした。国土交通省からは、法人タクシーの運転者数と個人タクシーの事業者



「業界全体で頑張っていきましょう」と秋田会長

数は、規制緩和とされた平成14年以降、ともに7割前後まで減少しており、新たな人材の採用・育成が喫緊の課題、近年、一般廃棄の件数は増加傾向にあるが、中でも、

75歳未満の事業者が事業を譲渡せず廃業する件数が目立ってきている等の報告がありました。議連の城内事務局長からは、法人乗務員も減っているとはいえ、募集により増やす道が残っているが、個人はいったん減少した数の穴埋めはできないとして、法・個を同一視することを疑問視し、譲渡譲受だけでは減るばかりであることを訴えていただきました。秋田会長からも、法人の休業は復活できるが、個人は新規許可しか復活の道はない、台数枠の設定などの踏み込んだ対策を改めて訴えました。

その後の審議にて、決議事項は原案通り可決承認されました。

都内個人タクシー現況(令和3年5月1日現在)

許可事業者数 11,048名(前月比 -36名)
(特別区、武三10,659名 北多摩147名 南多摩242名)
傘下事業者数 10,681名(前月比 -51名)
(特別区、武三10,296名 北多摩144名 南多摩241名)
※集計方法は運輸行政と異なります。

【9年連続達成..3団体】

底を図るため、令和2年度
警視庁主催のセーフティドラ
イバー・コンテストに141組

- 世田谷第三支部
- 石神井支部
- 城北支部
- 千住協組

● 北支部

● 墨田支部

● 小岩支部

【7年連続達成..2団体】

● 新宿支部

●世田谷第一支部

【6年連続達成..4団体】

●練馬第二支部

● 杉並支部

● 新中野支部

●第一事業団支部

【令和2年度達成：14団体】

●板橋第一支部

●世田谷第二支部

●交友支部

● 都心支部

【4年連続達成..8団体】

● 豊島支部

● 荒川支部

●城南支部

●北第二支部

●浮間支部

交通共済協同組合等からの

データ提供により行っている事故防止コンテストにおいて、年間の人身事故発生率（人身事故件数／事業者数）の低い上位の団体は左記のとおりでした。

順位	団体名	事業者数	人身事故 件数	発生率
1	都民同盟	60	0	0.00%
2	新宿支部	209	1	0.48%
3	渋谷支部	125	1	0.80%
4	新東京支部(日)	116	1	0.86%
5	南多摩支部	101	1	0.99%

令和3年5月31日
更新者の皆さまへ

期限更新申請の際に添付した運転記録証明書（証明期間以降、更新期限満了日（5月31日）までの間に、新たな道路交通法の違反等があった場合には、宣誓書に基づき、行政当局に対して直ちに報告を行うこととされています。

しかしながら過去において、この報告を怠ったことが発覚し、当該事業者及び所属団体長が顛末書の提出を求められる事案が発生しております。

今般、令和3年5月31日付期限更新者につきまして、期限更新の処分が行われますが、新たな道路交通法の違反等があった場合には、直ちに報告をされますようお願いいたします。



地理モニター報告⑧

【道路・橋等】

地図	名称	概要	変更日
	亀田トレイン通り (足立区西新井栄町1丁目～西新井栄町2丁目)	西新井駅西口から補助第138号線までのおよそ900メートルが全線開通となり、周辺道路の交通渋滞の緩和や通勤・通学の利便性向上などが期待される。 2021地図 P94-E-2～F-2	令和3年3月
	補助第258号線 六町加平橋 (環七北通り) (足立区六町1丁目～加平2丁目)	補助第140号線まで開通となり、周辺道路の交通渋滞の緩和や通勤・通学の利便性向上などが期待される。 2021地図 P80-A-8～B-8	令和3年3月
	東京都市計画道路事業幹線街路補助線街路第132号線 (石神井公園駅)	再開発事業に伴い、車道部の工事が完了し、暫定的に交通開放を行う。歩道部の工事は引き続き行う。 2021地図 P102-I-4	令和3年3月

計報

氏名	所属団体	享年病名
小澤鉄夫(東個協・北)		59 不明
大井明徳(東個協・杉並)		53 心不全
川合信之(都営協・小岩)		60 脳出血
谷口孝雄(都営協・事業団)		72 間質性肺炎
石本幸善(都営協・東部)		77 膵臓癌

ご冥福をお祈り申し上げます

■不適正営業集計表(街頭営業適正化指導規程)

(件)

発生月	警告事案	処分事案	処分事案(加重)	合計
令和3年3月	2	1	0	3

■処分事案対処報告書(街頭営業適正化指導規程)

令和3年4月報告分

会員	団体名	氏名	発生日	発生場所	対象行為	加重	処分内容
都営協	朋友支部	A・K	R3.1.23	千代田区内神田3-12	運送引受拒絶		表示灯使用停止 換金停止

※処分事案は会員団体に処分に要請し、令和3年4月中に処分内容の報告があったもの
※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

個タクと私ものがたり

個人タクシー事業者になったきっかけは千差万別。それぞれのきっかけにスポットを当てて紹介します。



【プロフィール】
漆原伸一さん
(くるしばらしんいち)
都営協・朋友支部
昭和39年生
好きな言葉は「ケ・セラ・セラ」

2007年に開催された国際口笛大会で総合優勝という輝かしい実績をおさめられ、今も口笛奏者としても活躍されている漆原さんにお話を伺いました。

● テレビで見た西部劇、幼心に響いた哀愁漂う口笛の音色

口笛を吹くようになったきっかけは、小学生の頃、父親が見ていた西部劇（マカロニ・ウェスタン）を一緒に見ていて、その劇中に流れていた口笛を自分もマネしたことがきっかけだと思っています。「好きこそものの上手なれ」とはよく言ったもので、当時は夕方になれば銭湯帰りの人が口笛を吹いている姿をよく見かけたのですが、そんな大人を見て「俺の方がうまいなあ」なんて思ったものです（笑）。

しかし高校時代、友人と将来の夢を話し合った時に「俺は口笛のプロになる」と言ったら、「何だ、せいこい夢だな」と言われてしまったことがあって…。それ以来、「口笛を吹くことが好き」ということを人に言うことがほとんどなくなっていました。

● 口笛を認められた喜び

口笛と向き合い始めたのは、大学を卒業し就職してからのこと。父親の影響で洋楽を聴く機会も多かったのが自然と音楽が好きになり、中高時代は吹奏楽部、大学に入るとオーケストラに属していました。大学卒業後は彫金の仕事をしながらアマチュアオーケストラのメンバーとして活動していました。



が、残念ながらお金にはならず、別の仕事で生計を立てなければなりません。しかし、本格的に口

● 好きな口笛と両立できる仕事として

ですが、その際の懇親会の席で久々に口笛を披露したところ、皆に大うけして、「すごいよ」「口笛で食べていきなよ」と口々に言われました。音楽やってきた人からそう言われたのが本当にうれしかったです。それからはオーケストラの仲間の結婚式に呼ばれたり、演奏会に呼ばれたりするようになりました。しかも呼ばれた先々での反響も大きく、「リサイタルでもやってみるか」と調子に乗って（笑）、2000年10月に口笛のリサイタルを開催。そこからは口笛を吹く仲間との出会いもあり、すっかり口笛が自分の生活の一部となりました。口笛コンサートや口笛音楽祭の開催と運営、日本口笛奏者連盟の創立、そして2007年にはアメリカ・ノースカロライナ州で行われた国際口笛大会に出場し総合優勝…。等々。まさに口笛にどっぷりとはまった生活が始まりました。



2007年の国際口笛大会。初出場にて準優勝の快挙！

演奏を聞いてみたい方は
こちらのQRコードから



※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



2019年には「口笛日和」としてアルバムを発売

現在の活動は、口笛とファゴットとピアノのクラシックスタイル、バンド、ジャズスタイルの3つのグループでの演奏が主なものになります。口笛は吹く人によって音色もそれぞれで、特に海外と日本では奏法も違います。それぞれの良さがありますが、私は口笛の泥臭さというかノスタルジックな音色が好きで、自分の好きな音色でこれからも楽しく仲間と演奏できればと思っています。